

科 目	受 験 生 記 入 欄	
音楽史 (全専攻) 2枚のうちの / 枚目	科 専攻	声種: 楽器:
		受 験 番 号 番

(ア)

(イ)

以下の4系列のうち、各自入学願書提出の際に選んだ系列の、各3問題中から2問題を選んで答えなさい。なお音楽文化学専攻の受験生は、4系列12問題中から自由に2問題を選んで答えること。
 解答は必ず1問題ごとに別紙1枚(800字、横書き)を用い、冒頭の二マスに選択した問題の記号(A1, B2, C3など)を明記すること。

◎声楽を中心とする音楽史

A1 以下から三つを選び、説明しなさい。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| (1) テノールリート | (2) ヘンデル《リナルド》 |
| (3) 松村禎三《沈黙》 | (4) マイアベーア《悪魔ロベール》 |
| (5) バッラータ | (6) シェーンベルク《架空庭園の書》 |
| (7) ベルク《ヴォツェック》 | (8) エール・ド・クール |
| (9) J. ハイドン《戦時のミサ》 | (10) ソジェット・カヴァート |

A2 19世紀におけるオラトリオについて、主要な作品の例を挙げながら論じなさい。

A3 オルガヌムについて説明しなさい。

◎鍵盤を中心とする音楽史

B1 以下から三つを選び、説明しなさい。

- | | | |
|--------------------|---------------------|-------------|
| (1) バルカローレ | (2) リスト《巡礼の年》 | (3) クラヴィコード |
| (4) テュルク『クラヴィーア教本』 | (5) アリスティド・カヴァイエ=コル | |
| (6) パスピエ | (7) パウル・ホフハイマー | (8) バガテル |

B2 18世紀中頃までに作曲された、「ソナタ」と名付けられている鍵盤楽曲と、「古典派」のピアノ・ソナタとを比較し、その共通点や相違点を挙げつつ論じなさい。

B3 ピアノ・トリオのために書かれた作品を異なる時代から二つ挙げ、詳しく論じなさい。

◎管弦打楽器を中心とする音楽史

C1 戯曲(演劇)の付随音楽として創作された楽曲の歴史について、具体例を三つ以上挙げて論じなさい。

C2 以下から三つを選び、説明しなさい。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| (1) 《アトモスフェール》 | (2) コンチェルト・グロッソ |
| (3) 《I-ching》 | (4) ホルン三重奏曲 |
| (5) クルック | (6) 《ロザリオ・ソナタ》 |
| (7) ヨハン・ペーター・ザロモン | (8) 《エニグマ変奏曲》 |

C3 18世紀に書かれた管楽器のための協奏曲について、具体例を複数挙げて説明しなさい。

科目	受験生記入欄	
音楽史(全専攻) 2枚のうちの2枚目	科 専攻	声種: 楽器: 受験番号 番

(ア)

(イ)

◎日本・東洋を中心とする音楽史

D1 日本・東洋の伝統音楽にみられる自然描写の特徴を、具体例を挙げて説明しなさい。

D2 日本・東洋の伝統楽器とオーケストラのための作品について、具体例を挙げて説明しなさい。

D3 日本・東洋のポピュラー音楽ジャンルより一つを取り上げて、そこにみられる伝統的要素と外来の要素との関係を論じなさい。